

環境について考えよう！

平成29年度 犬・猫避妊・去勢手術のおすすめ

～ 犬や猫の飼い主のみなさんへ～

公益社団法人沖縄県獣医師会では、飼育される見込みのない、子犬や子猫を増やさな
いために、動物愛護思想の普及啓発事業の一環として、飼い犬と飼い猫の避妊・去勢のた
めの手術費用の一部を助成する事業を実施しています。

健康な犬・猫をあわせて575頭について、手術費用の一部を助成します。

※ 助成金

犬の雄：	5,000円	猫の雄：	3,000円
犬の雌：	5,000円	猫の雌：	5,000円

※ 募集期間

第1期 平成29年 9月1日（金）～平成29年10月31日（火）
第2期 平成29年11月1日（水）～平成30年 1月10日（水）

※ 応募方法

応募用紙を村役場窓口に備え付けてあります。

◎ 野良猫（飼い主のいない猫）への、えさやりはやめましょう！



お問い合わせ先

公益社団法人 沖縄県獣医師会

098-853-8001

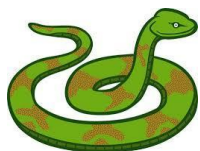
空地は適正に管理（草刈り、清掃）していますか？

空地の所有者は、定期的に見回りをして雑草が繁茂した場合は草刈りをし、木の枝が近隣住
宅の敷地に入らないよう枝下ろしするなどして、年間を通して適正な空地の管理をお願いしま
す。

空地を放置しておくと草や木が繁茂します。

- ハブやハチ、蚊などの害虫が発生します
- 樹木が強風で折れるなどして隣の家や道路に倒れます。
- タバコの投げ入れなどによる火災やごみの不法投棄による環境の悪化などの被害がおこります。

平成29年「ハブ咬症防止運動」の実施について



実施期間：平成29年9月1日～11月30日

「注意で防ごうハブ咬症！ハブ対策環境整備で！」

1年のうちでも、9月から11月にかけては、ハブの数が増加し、加えてこの時期は農作業で田
畑や山野への出入りが多いことから、咬症被害も多く発生しております。

ハブ被害を防ぐための環境整備

- ハブの隠れやすい場所をなくすようにしましょう。
- ごみなどの廃棄物の放置はやめましょう。
- 空地などは、雑草が伸びすぎないように定期的に草刈りをしましょう。

民生課 環境係 098-987-2322